

令和4年2月7日

保護者 様

幸手市立八代小学校
校長 富澤敏夫

新型コロナウイルス感染症に係る、感染リスクが高いとされる学習活動について

余寒の候、保護者の皆様におかれましては、感染症対策を重きに置き、日々お過ごしのことと存じます。日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、標記の件につきまして、これまで地域の感染状況や児童の健康状態を踏まえ、感染防止対策を徹底しながら行ってまいりました。しかし、この度、文部科学省から「感染リスクが高いとされる学習活動について、地域の感染状況にかかわらず、自粛を要請する」という主旨の通知が出されました。また、本校では、新型コロナウイルス感染症の陽性者が複数確認されています。そこで、これらの状況を踏まえ、「感染リスクが高いとされる学習活動」については、当面の間、下記の通り見合わせることにし、制限の中での可能性を模索しながら、教育活動を継続してまいります。

つきましては、学校の取組にご理解とご協力をいただくとともに、引き続き、お子様をはじめ、ご家族皆様の健康にご留意いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

1 期間 当面の期間

【地域の感染状況に応じた実施判断ができる状況（緩和措置発出）になるまで】

2 感染リスクが高いとされる学習活動への対応

- (1) 各教科等に共通する活動として「児童生徒が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等及び「近距離で一斉に大きな声で話す活動」
 - ・時間や児童間の距離にかかわらず、実施しない。→【端末を利用した交流等に代える。】
- (2) 理科における「児童生徒同士が近距離で活動する実験や観察」
 - ・児童間の距離にかかわらず、実施しない。
 - 【教室の机上で個々にできる物理的実験は実施する。また、デジタル教材等を活用する。】
- (3) 音楽における「室内で児童生徒が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏」
 - ・児童間の距離にかかわらず、実施しない。→【鑑賞等を中心とした授業を実施する。】
- (4) 図画工作、美術、工芸における「児童生徒同士が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動」
 - ・児童間の距離にかかわらず、実施しない。→【教室の机上でできる個人制作・鑑賞等を行う。】
- (5) 家庭、技術・家庭における「児童生徒同士が近距離で活動する調理実習」
 - ・児童間の距離にかかわらず、実施しない。
 - 【家庭においての調理実習、及び、レポートの提出等に代える。】
- (6) 体育、保健体育における「児童生徒が密集する運動」や「近距離で組み合ったり接触したりする運動」
 - ・マラソン、リズム縄跳び等の呼気が激しくなる運動を含め、実施しない。
 - 【実施可能な運動については、児童間の距離を十分にとって（2m以上）実施する。】

